

Title: 「前進前進また前進！」



田栗 淳
私は前進しかない男です。私の辞書に「後退」の二文字はありません。軍事関係のことなら、おまかせください。

● 最近のエントリー

- 📅 [Fw行程の最後の国](#)
(2006.08.25)
- 📅 [JSA](#)
(2006.08.20)
- 📅 [毎朝、起きたらこい](#)
(2006.08.12)
- 📅 [抜く前\(動いています\)](#)
(2006.08.12)

● アーカイブ

- 📅 [2007年03月](#)
- 📅 [2007年02月](#)
- 📅 [2007年01月](#)
- 📅 [2006年12月](#)
- 📅 [2006年11月](#)
- 📅 [2006年10月](#)
- 📅 [2006年09月](#)
- 📅 [2006年08月](#)
- 📅 [2006年07月](#)
- 📅 [2006年06月](#)
- 📅 [2006年05月](#)
- 📅 [2006年04月](#)
- 📅 [2006年03月](#)

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

[前進前進また前進！ > 2006年08月 アーカイブ](#)

06.08.25



Fw行程の最後の国、韓国の仁川国際空港の写真。

正直、長い旅です。

たま思い出すと、旅先で出会った人々や楽しい思い出が懐かしい映画のように流れます。

でも自分はその思い出をいつか忘れてしまうと思うな。

いつかはわからないけど多分忘れてしまうな。

高校の時に仏教の授業で『昨日も明日も存在しない』ということを知った。

甲本ヒロト風に言えば『明日の為の今日じゃなくて、今日の為の今日』ってことかな？

またヒロト風に言えば『毎日が発だし、毎日がゴールだし』ってことだと思ふな(笑)

まあ、つまり私が今ほしいものは今なんだよね。

ってことでシンガポールに行ってきます！

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.25 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進！ > 2006年08月 アーカイブ](#)

06.08.20

■ JSA





朝鮮戦争が停戦した後、戦争はここに引き継がれた。
ここはJSA（共同警備区域）
上のバスがなければ入ることができない朝鮮戦争の最前線だ。
今は軍事停戦委員会会議をスムーズにおこなうためUN軍の軍事停戦委員会と北朝鮮と中国の統合軍により管理され、北と南に別れた国家の唯一の接点となっている場所だ。
ここでは殺されても文句は言えない。
柳門店に入ると、まず国連司令部最前方基地であるキャンプボンバスでブリーフィングの聴取のあと軍用バスに乗り換えJSAに向かう。
JSA内の見学者は在韓米軍の警護（監視）の常に二列縦隊での移動になる。
警護兵の米軍は常に見学者40人分つまり40発の拳銃弾を携帯している。
列からはみ出れば北朝鮮への亡命と見なされ射殺される。列の三步となりは死の世界だ。
ただ指示に従うのみ、指示がなければイスから立つことさえ出来ない。
ここに権利などと言うものは存在しない。あるのは義務だけだ。
JSAに行く前に立ち寄った臨津閣というところで私は幸運にも珍しいイベントを見ることが出来た。
学生たちが夏休みを使って13日間かけて韓国を縦断するというイベントだ。そしてその終着点に彼らは臨津閣を選んだのだ。
偶然にも私はそれを見ることができた。臨津閣という場所は国歌が分断したことにより離散し、亡くなられた家族を追悼する北朝鮮に近いもっとも場所だ。
なぜそこを選んだのか？
一緒にそれを見てた情熱的なガイドの人は胸が熱くなったと言っていた。
「もしここに国境がなかったら彼らはもっと歩けた」
誰も国境を望んでいない。誰も戦争を望んでいない。
しかしそこにあるのはDMZと言う空白地帯だけだ。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.20 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年08月 アーカイブ

06.08.12



毎朝、起きたらこいつらがいつも朝日で輝いています。
こいつら超カッコいいです。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.12 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年08月 アーカイブ



焼く前(動いています)



焼いた後

北京の屋台で初めてサソリを食べました。
はっきり言っておいしかったです。
蟹のから揚げみたいな味がしました。
でも周りの観光客は「お前何そんな物食ってんの??」みたいな視線でした。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.12 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年08月 アーカイブ

北京



盧溝橋にこんなものがありました。先生!

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.12 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年08月 アーカイブ



60年前、列強各国のスパイがこの町で暗躍した。
もう二世も前のことだ。
しかし和平飯店やアール・デコ調のホテルを見るとまるで時代は変わっていないようだった。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.12 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年08月 アーカイブ

カードリーダーの調子が悪いみたいなので...

今日は文章だけで失礼させていただきます。
ではさようなら。

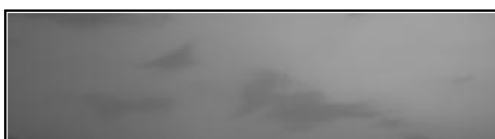
カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.11 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[前進前進また前進!](#) > 2006年08月 アーカイブ

06.08.05

重慶のとても暑い一日





カテゴリ:
post by 田栗 淳 | 日時: 2006.08.05 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)